

マスターロック® SA 161

アルカリフリー液体急結剤

マスターロック® SA 161 [MasterRoc® SA 161]は成分中にアルカリ分をほとんど含まないアルカリフリーの液体急結剤で、作業員に対する安全性が高く、かつ粉じんを低減して作業環境を改善するとともに、長期強度の低下が少ない耐久性に優れた吹付けコンクリートの施工を可能にします。また、液体製品なので所定量を正確に供給することができ、経済的に吹付け工事が行えます。

特長

1. アルカリフリーのため、作業環境が改善できます。
2. 付着性が大きく、はね返りや粉じん量を低減できます。
3. 初期強度・長期強度の発現性に優れています。
4. 良質なAE剤との併用により、耐凍害性が向上できます。
5. アルカリフリーのため、アルカリ骨材反応を助長することがありません。
6. 計量ポンプにより一定量の供給が正確かつ容易に行えます。

主成分および物性

主成分	外 観	密度 (g/cm ³ , 20°C)	pH * (20°C)	全アルカリ量 * (%)
水溶性アルミニウム塩	乳白色液状	1.40~1.50	2.6	0.1

* pH、全アルカリ量は分析値例です。

用 途

- 法面保護工事
- 深礎杭

使用量と使用方法

1. マスターロック SA 161の使用量は、セメントなど結合材質量の5~12%を標準とします。
2. 使用量は使用材料、配合及び施工条件等によって多少異なる場合がありますので、現場の条件で試験を行い最適な使用量を決定してください。
3. 配合時の単位結合材料は、出来れば450 kg/m³以上に設定してください。
4. 法面吹付けモルタルの水結合材比は、50%程度にしてください。また、吹付けコンクリートの水結合材比は、湿式吹付けコンクリート用高性能減水剤「マスターグレンウム NT 1000」又は「マスターグレンウム NT 500」を用いて、45%以下にしてください。
5. マスターロック SA 161 およびコンクリートの材料温度は、15~35°C程度としてください。これらの温度が低すぎると使用量が著しく増加したり、所要の急結性が得られない場合があります。
6. 計量ポンプの選定やその他の詳細につきましては、弊社へご相談ください。

マスターロック® SA 161

性能

マスターロック SA 161 を用いた法面吹付けモルタルの試験結果例

W/C (%)	S/C	単位量 (kg/m ³)			マスターグレンニウム NT 1000 (Cx%)	マスターロック SA 161 (Cx%)	圧縮強度 (N/mm ²)	
		W	C	S			材齢15時間	材齢28日
50.0	2.82	260	520	1467	1.0	5.5	5.57	35.4

使用セメント：普通ポルトランドセメント

使用および取扱上の注意事項

1. 本剤には他の急結剤や化学混和剤を混ぜないでください。特に、ロダン化合物を含有する化学混和剤や亜硝酸を含有する硬化促進剤・耐寒促進剤・防せい剤とは、絶対に併用しないでください。
2. 本品はpHが2～4程度の酸性溶液のため、接触すると皮膚・眼等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
3. 本剤の性能を保持するため、また劣化を防ぐため5℃～35℃の温度範囲で保管してください。
4. 保管はプラスチック製あるいはグラスファイバー製の密封された容器で保管し、スチールやアルミニウム等の金属容器では腐食を起こしますので保管しないでください。
5. 保管が長期になった場合には、使用に先立ってマスターロック SA 161 を必ず攪拌してください。
6. 取扱いに当たっては、保護メガネ・ゴム手袋等の保護具を着用してください。
7. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
8. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
9. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませた後、速やかに専門医の診察を受けてください。
10. 廃棄する場合は、都道府県知事の認可を得た処理業者に処理を委託してください。
11. 漏洩した場合は、セメントを撒いて固化させるか、土砂等で周囲への拡がりを防ぎ、河川や下水へ流出しないようにしてください。
12. 本剤はセメントモルタル・コンクリート用の急結剤として使用し、他の目的には使用しないでください。
13. 使用及び取り扱いの前に、当社の安全データシート (SDS) をお読みください。

荷姿

原液：25kgポリ内装缶、1tコンテナ

※本商品についてのお問い合わせは、最寄りのエリアまでご連絡ください。

BASF ジャパン株式会社 建設化学品事業部

宮城、青森、岩手、秋田、山形、福島、北海道 TEL 022-796-9570 FAX 022-796-9572

東京、神奈川、千葉、茨城、埼玉、栃木、群馬
新潟、長野、山梨、静岡 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960

大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山、兵庫、愛知、三重
岐阜、富山、石川、福井、香川、徳島、高知、愛媛
山口、広島、島根、岡山、鳥取 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244

福岡、佐賀、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄 TEL 0946-23-8163 FAX 0946-23-8164

ポゾリス ソリューションズ株式会社

神奈川県茅ヶ崎市萩園 2722 (〒253-0071) (代) TEL 0467-84-9640 FAX 0467-84-9648

www.master-builders-pozzololith.basf.co.jp

● ©：世界各国におけるBASFグループの登録商標です。
● ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
● 万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。
● 本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
● BASFジャパン(株)建設化学品事業部は、茅ヶ崎工場及び茅ヶ崎技術開発センターにて、ISO9001及びISO14001を審査登録しています。

